

行仙岳丸太荷揚げ及び丸太防腐剤塗り

◇実施日 10月2日(木) 曇り、3日(金) 曇りのち小雨
◇参加者 村吉光夫 1名

自宅に大工さんからもらった足場用の丸太が眠っていました。防腐処理はされていないのですが防腐剤を塗って郵便道の土留めには使えるかと思い行仙の登山口に運びんだ。

【10月2日】

フロントガラスに当たりそうなくらいに丸太を積んでいるのでおとなしく走ったら登山口まで2時間50分もかかった。

午前9時20分に登山口に到着。3メートルの丸太15本と80cm杭20本を降ろす。

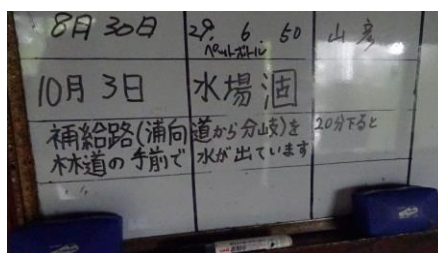
木に防腐剤を塗って12時半に完了。作業中にヘリコプターにしては違和感のある音がすると思つて見上げたらオスプレイが稜線のわずかに上を飛んでいった。

1時半に行仙小屋に到着。すぐに小屋に置いていた防腐処理された丸太を1本行仙山頂へ。東大生らと運んだ資材と合流。今日は暑くなく寒くなく、ほど良い風が汗を減らしてくれる最高の山日和。

小屋に戻り、空になっていたビールを管理棟から補充。夕4時で外気温18度。この日は宿泊者も無く7時前に就寝。



防腐剤を塗り終えた



水場は涸れていた



杭を括って終了

【10月3日】

夜中に目が覚めたら寝床から星が見えた。並んだ星が見えるので見直したらカタカナの『イ』の字の形、オリオン座だ。

5時前に目が覚めてすぐに朝食。今朝は最近の私の流行でスパを茹でる。6時半に丸太運びの一回目出発。40分で行仙岳山頂着、私にすれば上々のペース。小屋に戻り8時23分に二回目の出発。9時に山頂着。今度は37分。足が慣れたかな？一人で満悦。戻りながら「ここも丸太を置いて土留めしたほうがいいな」と気になる所が目につく。

昨日登り口で防腐剤を塗った丸太の二度目の塗りをしたので山頂行きは終わり。新しい水も無いので久しく行っていない水場に行くことにする。どんどんと下る道を歩きながら「こんな厳しい道をよく作れたな」と先人の労に思いをはせる。そして水場に着くと、涸れていた。

小屋に戻る途中から細かい雨が降り始める。防腐剤の二度目の塗りは次回にするしかない。小屋のボードに水場の涸れと補給路の水の案内を記入し、本降りにならないうちに下山して終了した。

(記；村吉)